

15. Oktober 2025
Mittwoch, 3. Stunde
Hermann Gottschewski

ドイツ語の子音

ここで指導するのは標準語 („hochdeutsch“) の発音です。(ドイツでは方言も広く日常生活に使われ、そこには特に子音において標準語と異なる発音もあります。) 発音を練習する順序は、子音が発音される口の中の位置で整理し、前(唇)から後ろ(喉)へ進みます。

唇で発音する子音 : m, b, p

練習 : Mama, Biber, Pappe, Pumpe, Baum, ab (ap と発音。2 頁目の下線部を参照)

上の歯と下の唇で発音する子音 : w, f

注 : v の発音も f と同じ場合が多い。一部の単語と外来語では w と同じ発音になります。

練習 1 : wie, wo, Uwe, Vieh, auf, Waffe

練習 2 (以前に勉強した子音と混ぜて) : Wabe, Pfaffe, Pimpf

舌先を上歯に付けて発音する子音 : s (有聲), n, l, s (無聲), d, t

注 : s では空気が舌先の横から出ます。

l では空気が舌の横の方から出ます。

n では空気が鼻から出ます。終了音をなす場合は ng と混同しないよう !

ß („s-z“) は無声の s と同じ発音

z は ts (無聲) と発音

練習 1 : so, Suse, Soße, nun, Nuss, Sonne, lila, leise, Seil, sein, nass, Lohn, Annalen, Insel, Inseln, Oslo, Dada, dann, Laden, dudeln, Dose, sodann, das (=dass), Dunst, Tat, Naht, Tonne, Tante, Taste, Last, Sattel, zu, Zahl, Satz, Nase

練習 2 : walten, falten, Balten, basteln, Pflaster, Sumpf, Wüste, zusammen, Fleiß, Pause

上下の歯を軽く合わせて、舌で空気を送って発音する子音 : sch

注 : sp (spl, spr など) と st (str など) の組み合わせが語頭、または複合語の構成要素の頭にある場合に限って、s の発音が sch と同じになります。

練習 1 : Schau, Asche

練習 2 : Schal, lauschen, Tasche, Schaf, schmal, falsch, plantschen, Tausch, stolz, Speise, schaffen
schlafen, waschen, schneiden, Schweiß

舌の中央部と口蓋の間から出す子音 : ng, j, ch*, g, k

* e, i, ä, ö, ü, ei, eu, äu の後、子音の後、語頭や複合語の構成要素の頭にある場合

注 : ng と j の関係は n と有聲 s と同じ関係にあります。

j と ch の関係は有聲と無聲の違い

ck は k と発音 (その前の母音が短母音化)

nk は ng+k と発音 (ただし複合語で n と k の間に切れるものは n+k と発音)

qu は kw と発音

x (と多くの場合の **chs**) は ks と発音

練習 1 : eng, ja, ich, euch, Geige, Ecke, Gang, Gänge, jung, Jacke

練習 2 : weich, Weiche, Mädchen (発音 : Mäht-chen*), Jäckchen, Jagd (発音 : Jahkt*), jeder,

Wagen, manche, Wolke, Wachs (発音 : Waks), Fax, Fuchs (発音 : Fuks), Quelle

* 音節の最後に位置する **b, d, g** は **p, t, k** と発音。他の子音との組み合わせで音節の最後に位置するものにも適用 : wagst→wakst と発音。

舌の後ろとのどびこから出す子音 : r, ch*

* a, o, u, au の後の場合

注 : r と ch の関係は有声と無声の違い。

語尾、音節尾で母音化する r をこの練習問題の対象外としました

練習 1 : roh, ach, Rauch, rühre, Rache

練習 2 : rot, Brot, Pracht, brauchen, brechen, Joch, wringen, frei, Straße, sprechen, schreiben,

Bauchredner, Ausrede, Sache, Requiem (発音 : Rehqui-em), Tragbahre, Wachtraum

喉から出す子音 : h

注 : この子音はいつも喉から出さなければならない (hi と hu の場合も)

練習 1 : hier, haue

練習 2 : Hund (Fund と区別), Hülle (Fülle と区別), Hure (Fuhre と区別), Hühner, Haube, heben,

hierhin (China, Herrchen などと区別), hohl, Hilfe, Hüfte, verhindern, unverhofft

聴覚資料・ビデオ資料はすべて <http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/~Gottschewski/Deutsch/25s1.htm> でリンクされています。。

課題 : <http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/%7EGottschewski/Deutsch/22s/20224020video.mp4>

または <http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/%7EGottschewski/Deutsch/22s/20224020audio.m4a>

というファイルを聴いて、以下の三つずつの単語を読まれている順番で書いて下さい。音声ファイルではそれぞれの問題は二回ずつ読まれます。課題を手書きで提出してください。

1) rot, Lot, Not

2) wach, Wache, wachen

3) Freude, Freunde, Feinde

4) Puls, plus, Pils

5) Sprache, spreche, Straße

6) Wort, fort, Hort

7) Hüfte, fürchte, Früchte

8) Weile, Beile, Feile

9) China, Hühner, hinab

10) Schwang, Schwamm, Schwan

単語を書き写す時にスペ
リングと大文字／小文字
の区別に注意しましょ
う！